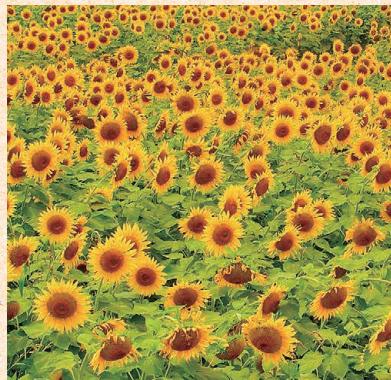
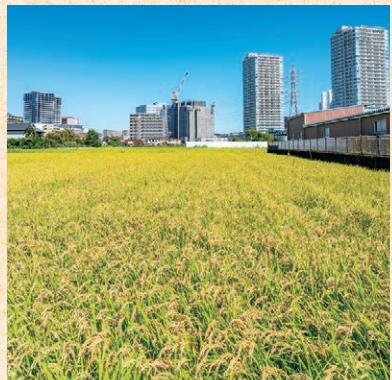
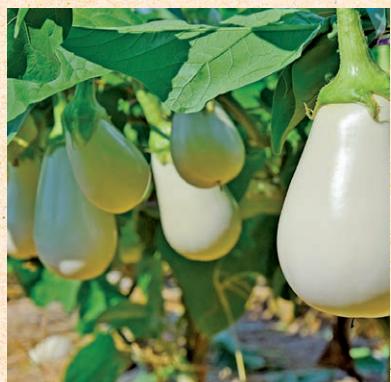
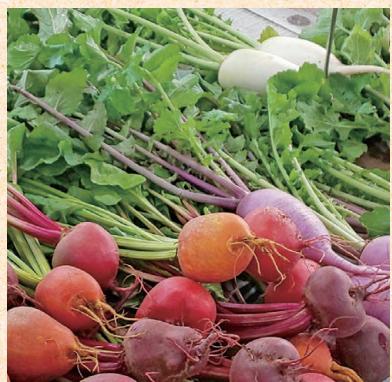
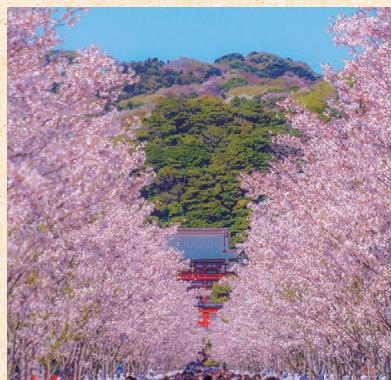


Recruit Book

2025



JA SAGAMI
30th
ANNIVERSARY



JAさがみ
咲かそう ひとと地域にその笑顔



JAさがみキャラクター
「さがみのみくん」「さがみのさっちゃん」

協同組合とは



1. 組織設立の動機

協同組合とは、同じ目的をもった個人や事業者が集まり、お互いに助け合う組織です。

一人ひとりでは経済的に弱い立場にある農業者・漁業者・森林所有者、あるいは勤労者・消費者などが、人々が連帯し助け合うという相互扶助の精神のもと、自分たちの生産や生活を守り向上させるために協同組合に参加しています。

2. 組織者・利用者・運営者が同一

協同組合は、組合を組織する者が事業の利用者であり、同時に組合を運営していく運営者でもあるという特徴を持っています。

協同組合を組織した組合員全員が、組合の運営に参加し、全員で組合の方針を決め、全員でこれを実践して事業を利用ていきます。

組合員の、組合員による、組合員のための組織、これが協同組合の基本的性格です。

3. 目的

協同組合の目的は、組合員の生産や生活を守り、組合員の経済的社会的地位を向上させ、公正な地域社会を築いていくことであり、協同組合自体の利潤の追求を目的とはしていません。

協同組合の非利潤思想は、協同組合がその誕生以来、一貫して持ち続けてきているものです。

組織者	農業者、漁業者、森林所有者、勤労者、消費者、中小規模の事業者
組織者の名前	組合員
目的	組合員の生産と生活を守り向上させる (組合員の経済的社会的地位の向上)
利用者	組合員
運営方法	1人1票制 (人間的平等による民主的運営)

J A とは



JAはJapan Agricultural Co-operatives の略で農業協同組合の愛称です。JAは全世界にある協同組合の仲間で、利潤を追求する株式会社とは目的が異なります。

「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、相互扶助の理念に基づき、農業者の農業所得増大に最大限の配慮をし、組合員や地域住民のために最大の奉仕をすることを目的としています。農業を発展させ、組合員や地域住民の暮らしを豊かにするための組織、それがJAです。ですから、農業生産や生活に必要な資材の共同購入、農畜産物の共同販売はもちろん、金融や共済など生活に不可欠なサービスも行っています。

JAの組織は、全国段階、県段階、単位JAという組織に分かれています。JAさがみは単位JAになります。



JAマークは、全体として三角構造の安定感のあるデザインで「ゆるぎない大地」「日本国土」をイメージさせ、三角形は「自然」、その中のAの部分は「人間」を表しています。Jの左端の円は「農業の豊かさ」「実り」と協同の精神に基づく「人の和」を象徴しています。緑色は「自然環境」と「成長」を表しています。

JAグループ組織図



JA綱領 ーわたしたちJAのめざすものー



わたしたちJAの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等）に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

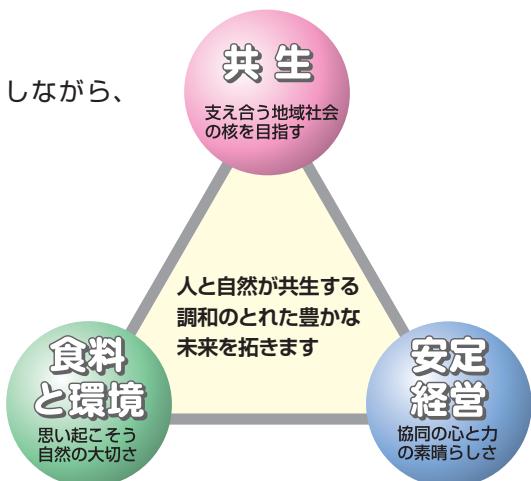
JAさがみの理念と経営方針



理 念

私たちは組合運動の原点である協同・共生・参画を大切にしながら、人と自然が共生する調和のとれた豊かな未来を拓きます。

1. 共 生 → 支え合う地域社会の核を目指す
2. 食料と環境 → 思い起こそう自然の大切さ
3. 安定経営 → 協同の心と力の素晴らしさ



経営方針

1. 地域特性を活かした農業の持続的な発展を目指す。
2. 総合事業を通じて、地域住民が必要とするサービスを提供する。
3. 将来にわたって安定した運営のできる経営基盤・経営体制を確立する。

求められる職員像



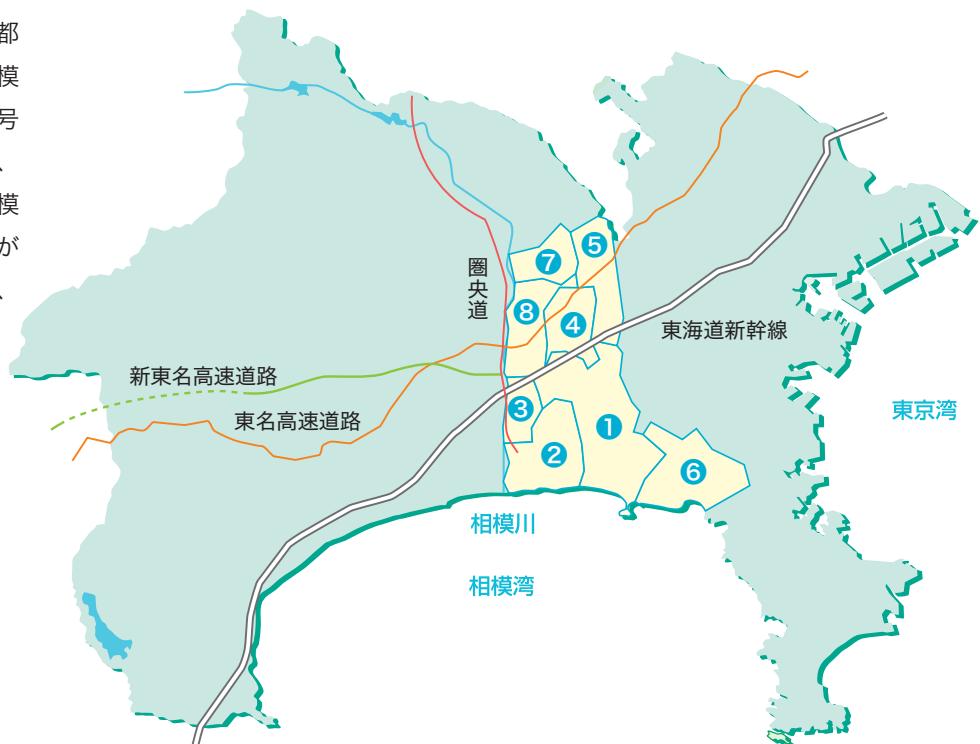
1. 農業の発展、組合員・地域住民の生活向上に貢献する意欲にあふれる職員
1. 農協の総合事業性を理解し、JAさがみの代表という意識をもって業務に取組む職員
1. 目標達成に向けて関係者と融和協力しながら業務に取組む職員
1. 担当分野に関する高い専門知識・能力を保有、発揮できる職員
1. 関係者との良好な信頼関係を築き、的確にコミュニケーションができる職員
1. 常に向上心をもって自己の能力開発に取組むとともに、配下職員や後輩職員に対して指導・育成を行い、JAさがみの人材力を向上できる職員



1. 地域

神奈川県のほぼ中央、首都圏50km圏内に位置し、相模湾に面しています。国道1号をはじめ幹線道路が網羅し、鉄道もJR・小田急電鉄・相模鉄道・横浜市営地下鉄などが乗り入れ、交通網の発達した、都市農業地域です。

- ① 藤沢市
- ② 茅ヶ崎市
- ③ 寒川町
- ④ 綾瀬市
- ⑤ 大和市
- ⑥ 鎌倉市
- ⑦ 座間市
- ⑧ 海老名市



2. 農畜産物

都市化が進む地域にあっても、管内の皆さんへ提供する、安全・安心なたくさんの農畜産物が生産されています。

野菜

トマト・キャベツ・キュウリなどのほか、コマツナ・ホウレンソウ・カブ・レタス・ブロッコリー・ナスなど数多くの野菜が生産されています。また海老名市ではイチゴの生産が盛んで県下の生産量を誇っています。



果樹

管内ほぼ全域で、ナシ・ブドウ・カキなどの果物が生産されています。直売や宅配便を利用して販売されていますが、もぎとり・観光農園にも取り組んでいます。



畜産

藤沢市・茅ヶ崎市・綾瀬市では、乳牛、肉用牛の生産、養豚が飼育されています。



花・植木

シクラメン・パンジー・洋ラン・スイートピー・バラ・カーネーション・ヒマワリなどが生産されています。

藤沢市では毎週水曜日に植木のセリ市が行われています。(1月・8月は休市)



組織・相談事業



JAさがみ独自の都市農業振興戦略「みどりの仲間プラン」を活動の基軸として、生産から販売に亘る広範囲な対応能力を備えた職員の育成、体制の充実・強化に取り組んでいます。

また、JAの総合力を発揮し、農業、農政、食農教育および高齢者福祉、生活・学習活動、資産活用など、組合員・地域住民の期待に応える諸活動に取り組んでいます。

1. みどりの仲間プラン

新たな時代に対応する将来の都市農業づくり・地域とのつながり・人づくりを実践しています。

また、技術顧問や営農指導員による営農相談なども行っています。



2. 相談サービス

資産管理相談をはじめ、青色申告などの記帳相談を通じて、経営改善や合理化のための個別相談を実施しています。

また、毎月開催される顧問弁護士・税理士による無料相談会や、幸せを願う結婚相談なども行っています。

3. 健康・福祉活動

人間ドックや生活習慣病健診の受診を推進し、「自分の健康は自分で守る」という健康への意識改革をはかるとともに、スポーツ・レクリエーションなどのイベントを実施しています。

また、助け合い組織セブンパワーによるミニデイサービスも行っています。

経済事業



日常生活に必要な商品や生産・園芸資材を提供し、農家から消費者に新鮮で安全・安心な農畜産物を供給しています。

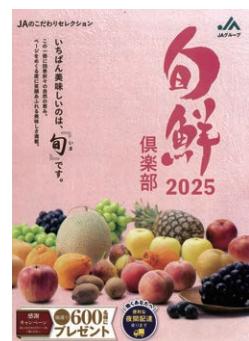
購買業務

購買事業は、農業生産に必要な資材と生活に必要な資材の供給を組合員や地域住民の利用者に行う事業です。

具体的には、生産資材（農薬・肥料・農業機械など）と生活資材（食料・生活用品など）があり、利用者から予約注文を受け、メーカーと交渉して低価格・安全・良質の資材を供給しています。



生産資材例（トラクター）



生活資材例（旬鮮俱楽部）

販売業務

組合員が生産した農畜産物を集荷し、販売することを販売事業と呼び、組合員の所得を高めることになるため、JAの重要な事業のひとつです。

農畜産物の安全性確保や消費者とのコミュニケーションの促進を通じて、消費者に信頼される新鮮で安全・安心な農畜産物の生産・流通に努めています。

地元で採れた新鮮な農畜産物を地元で消費するという「地産地消」への取り組みを盛んに行ってています。



農産物直売所（わいわい市）



新鮮・安全な農産物が並びます

JAさがみは、神奈川県信連・農林中央金庫という系統組織と有機的に結び付き、地域の皆さまの身近で便利、そして安心な地域金融機関としてお客さま一人ひとりのニーズに応えます。

1. 賢金業務

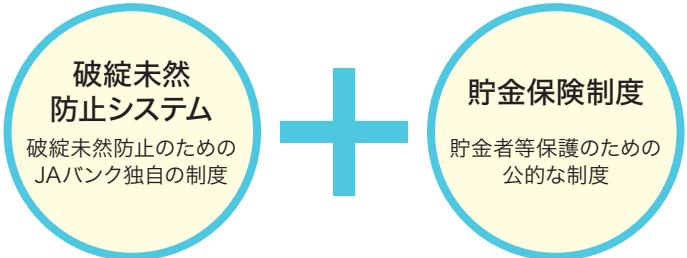
組合員はもちろん、地域の皆さまや事業主の皆さまから貯金をお預かりしています。普通貯金・総合口座・貯蓄貯金・当座貯金・定期貯金などの各種貯金や定期積金を目的・期間・金額にあわせてご利用いただいています。

JAバンク 賢金者保護の取組み

JAバンクは、より安全な金融機関として信頼を得るために、JA・信連・農林中金を系統とする「JAバンク・セーフティネット」を構築しています。

まず、公的制度である「貯金保険制度」、そして、JAバンク全体で経営健全性を確保する取組みである「破綻未然防止システム」。この2つの仕組みによって、組合員・利用者の皆さまにより一層の「安心」をお届けいたします。

JAバンク・セーフティネット



2. 融資業務

組合員や地域住民の皆さまの暮らしに必要な資金、また事業に必要な資金を融資しています。さらに農業法人、地方公共団体などにも融資し、地域経済の向上・発展に貢献しています。

3. 為替業務

全国のJA・信連・農林中金の店舗をはじめ、全国の銀行や信用金庫などの各店舗と為替網で結び、当JAの窓口やインターネットを通して金融機関への送金が安全・確実・迅速にできる内国為替のお取扱いをしています。

4. 投資信託・国債窓口販売

投資信託・国債(利付)の窓口販売のお取扱いをしています。

5. 遺言信託業務

神奈川県信連の信託代理業務として、遺言信託・遺産整理業務のお取扱いをしています。

6. サービス・その他

- 当JAでは全国オンラインネットワークを利用して各種自動受払い、給与・年金振込などの各種サービスのお取扱いをしています。
- 多彩なサービスの付いたJAカード(クレジットカード)のお取扱いをしています。
- 貸金庫・夜間金庫のお取扱いをしています。
- JAネットバンクのお取扱いをしています。
- 一部店舗においてお取扱いできないサービス・商品もございます。



©よりぞう

共済事業



JA共済は組合員・利用者の皆さまの暮らしをサポートするため、「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供をしており、多くの方にご加入いただいている。また、確かな共済金のお支払い、多くの方にお役立ていただいている。

1. ひと(生命部門)

- ◆終身共済……………万一のとき、ご家族のための生活費を備える保障
- ◆養老生命共済……………貯蓄しながら万一のときにも備える保障
- ◆定期生命共済……………お手頃な掛金で万一のときに備える保障
- ◆こども共済……………お子さま・お孫さまの教育資金の備えと万一の保障
- ◆医療共済……………日帰りから長期入院まで幅広く保障
- ◆がん共済……………がんに対するニーズに的確に応える保障
- ◆介護共済……………生涯にわたって備えられる介護保障
- ◆生活障害共済……………身体に障害を負って働けなくなったときのリスクに備えられる保障
- ◆予定利率変動型年金共済……………自分で準備する将来の年金保障
- ◆引受緩和型終身共済……………健康に不安のある方もご加入しやすい万一の保障
- ◆引受緩和型医療共済……………健康に不安のある方もご加入しやすい医療保障
- ◆特定重度疾病共済……………身近な生活習慣病のリスクに備える保障
- ◆認知症共済……………認知症を発症した際の経済的負担に備える保障

2. いえ(建物部門)

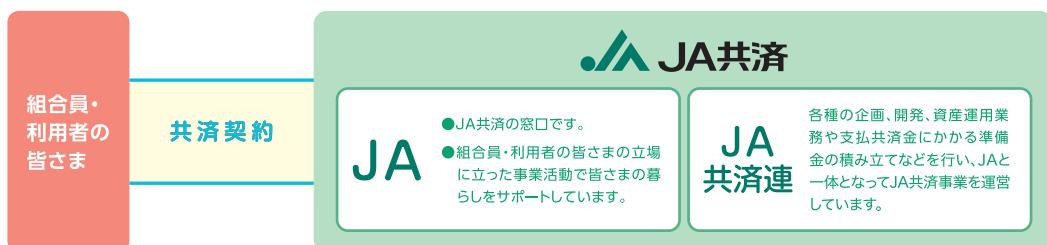
- ◆建物更生共済…火災はもちろん台風や地震などの自然災害にも備えられる建物や家財の保障です。

3. くるま(自動車部門)

- ◆自動車共済…自動車の事故による賠償やケガ、修理に備える保障です。

4. 組合員・利用者の皆さまとJA共済のつながり

JA共済は、JAとJA共済連が共同で共済契約をお引き受けしており、一体的な運営を行うことで、組合員・利用者の皆さまに安心をお届けしています。



5. JA共済の支払余力(ソルベンシー・マージン)比率

1,079.8%
令和6年3月末日現在の数値

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率とは、通常の予測を超えて発生する諸リスク(大規模自然災害など)に対応するため、どのくらいの支払余力を備えているかを判断するための経営指標のひとつです。

※JA共済では、生命共済事業と損害共済事業の両方を実施しているため、生命保険会社または損害保険会社のソルベンシー・マージン比率と単純に比較はできません。なお、この比率が200%を下回った場合には、監督官庁による業務改善命令などの対象となります。

子会社



●さがみ協同開発株式会社

不動産開発、施設建設相談業務、賃貸物件や土地建物の仲介業務を行っています。

●株式会社さがみくみあいサービス

自宅葬から斎場葬までの葬祭業務、法事業務を行っています。

JAさがみで働く

営農指導員



古谷 友弥

営農指導員の一日の流れ



- 8:30 朝礼
- 8:45 農産物集出荷施設へ移動
- 9:00 圃場(田畠)巡回(営農指導)・市場との販売価格交渉
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 事務作業(書類作成)・窓口対応(営農指導)
- 14:30 農産物の集荷・出荷対応(フォークリフト運転など)
- 16:00 資材(肥料・農薬など)在庫確認
- 16:30 日報入力
- 17:00 夕礼

Q 担当業務の仕事内容を教えてください

A 営農指導員として組合員の圃場(ほじょう)(田畠)に出向き、農産物の作付けから収穫までの生育状況を確認し、肥料・農薬に関する営農指導を行います。また、収穫された作物を市場などに出荷する販売業務や、露地野菜の栽培を中心とする生産者が組織している品目別生産販売部会の事務局担当として、各部会の会議日程調整や会議資料の作成、販売実績管理などを行っています。

Q 担当業務のやりがいを教えてください

A 藤沢地区では水稻(お米)の栽培が盛んに行われていますが、高齢化や担い手不足により栽培継続が困難となる生産者が多く、他の生産者に栽培を依頼する傾向にあり、一人当たりの栽培面積が増加し作業負担が大きくなっています。また、温暖化の影響により病害虫の被害が増加し、生産者の労働環境が過酷になっている現状を改善するため『ドローン』を活用した農薬散布による共同防除を実施しました。藤沢市では初めての取組みを行うことができ、生産者からは、「夏場の農薬散布は危険も多いので、すごく助かった!」「体への負担がとても減った。」「来年もぜひお願いをしたい!」と喜んでいただけたことがとても印象に残っています。さらに、営農技術研究大会においてこれらの取組を発表し、成果が認められ優秀賞を受賞することが出来ました。また、担当部会のホウレンソウ部会では、年末需要期の出荷に向けて生産者の栽培計画を聞き取り、圃場(ほじょう)での生育状況や気候条件などの情報を基に市場担当者と出荷調整を行います。近年の気候変動で出荷調整は大幅に前後し、出荷調整には非常に苦労しますが、生産者と密に関わるきっかけとなり、出荷が無事終わった際はやりがいを感じます。

Q 大変だと感じることはありますか

A 入組当初から果菜類の生産部会を中心に担当していましたが、葉菜類や根菜類、水稻など異なる作物の担当に変わり、栽培時期や管理方法、病害虫の発生状況が異なるため、知識不足で生産者に迷惑をお掛けすることがありました。業務を進めながら様々な方にご協力いただき、講習会や圃場(ほじょう)巡回を通じ生産者からも知識をいただけたおかげで、少しずつ成長することができました。

Q 今後の抱負を教えてください

A 様々な生産者と対話して農業に関する知識を学んで成長し、生産者や職員から頼りにされる職員になっていきたいです。



農業者(組合員)のもとに出向きコミュニケーションを図ることで信頼関係を築くことが何より重要です!



日々業務は忙しいですが、趣味(車・ドライブ)を楽しむことで気分転換をしています!



支店業務係（貯金・融資担当の一日の流れ）



朝礼・開店準備	8:30	朝礼・開店準備
開店・窓口での接客・電話対応	9:00	開店・接客（商品提案・融資先管理）
お昼休憩	11:30	お昼休憩
窓口での接客・電話対応・事務作業	12:30	接客（商品提案・融資事務）
閉店・現金や伝票の精査	15:00	閉店作業
渉外受付分の書類精査・電話でのキャンペーン案内	16:00	渉外係との同行訪問
夕礼・帰宅	17:00	夕礼・帰宅

業務係

大柳 みづき
(貯金担当)

業務係

吉川 剛
(融資担当)

Q 担当業務の仕事内容を教えてください

A 入出金や為替、金融商品の提案や資産運用に関する相談などを行っています。

A 管轄地区の組合員や地域住民の皆さまの農業資金や家・車などの生活資金の需要に応えるための融資業務を行っています。

また、融資関連事務や渉外係との同行訪問による融資商品提案を行います。

Q 担当業務のやりがいを教えてください

A 窓口に来店されるお客さまと直接お話しできる機会が多く、信頼関係を築き、商品の提案から契約に至った際には、感謝されることも多いです。また、契約後も丁寧なフォローを行うことでより信頼関係が深まる機会になると日々の業務で実感しています。その結果「大柳さんで良かった。また頼みたいので宜しくお願ひします。」との感謝のお言葉に日々やりがいを感じています。

A 初期の相談から物件の完成までお手伝いできることです。計画が決まっている方もいれば、計画の段階からご相談をいただくこともあります。そのような場合にはさまざまな観点から組合員・利用者の立場に立ってアドバイスすることを意識しています。困っていることや心配なことについて、お話をいただきながら、一つ一つ解決しながら進め、完成了時に「おかげさまでこれからが楽しめます。」とのお言葉をいただくことができたときにはやりがいを感じます。

また、様々な金融機関があるなかで、「地元の金融機関であるJAが安心だよね」と一番初めに声をかけていたくこともあり、JA組織で働くことの誇りもあります。

Q 大変だと感じることはありますか

A 新人賞、窓口コンクール入賞を目指して取り組んでいました。窓口に来店するお客さまへの声掛けを必ず行い、日々の実績管理を行っていました。推進(提案)した際も断られることが多く挫折しそうになったこともあります。諦めず日々意識して取り組みました。

その結果、目標としていた新人賞や窓口コンクールに入賞することが出来ました。

A 不動産業者の方や司法書士、土地家屋調査士といった専門家の方と接する機会が多いため、JAのローン商品知識や融資事務以外にも関連知識を習得し、常にアップデートしていくことが必要です。

Q 今後の抱負を教えてください

A 来店されるお客さま一人一人に寄り添い、お客さまに合った商品提案が出来るよう取り組んでいきます。

A 融資に関することはもちろん、まずはこの人に相談してみようと思っていただけるような職員を目指していきたいと思います。



なんでも相談しやすく、明るい職場環境です！



支店内での勉強会や渉外係との情報共有を行います。

担当事業

組織相談事業

経済事業

信用事業

共済事業

JAさがみで働く

渉外係



今 祐斗

渉外係の一日の流れ



- 8:30 朝礼・出店準備（端末機器の立ち上げ）
- 9:00 訪問活動（集金・満期管理・金融、共済商品提案など）
- 11:30 帰店・お預かりした現金や伝票類の精査
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 出店・訪問活動（各種商品提案やご契約手続きなど）
- 14:30 帰店・お預かりした現金や契約書類の精査
- 15:00 出店・訪問活動（資産相談、保障提案・新規訪問など）
- 16:30 帰店・翌日の訪問準備や日報記入
- 17:00 夕礼・帰宅

Q 担当業務の仕事内容を教えてください

A 担当地区の組合員や利用者（地域住民）のご自宅を訪問し、相続・資産運用などに関する相談業務を行い、皆様が抱える不安や悩みを解決することができる各種商品（信用・共済・融資など）を提案し、契約手続きを行います。その他にも、届け物や商品の期日管理、地域コミュニティの一員として定期訪問を行っています。

Q 担当業務のやりがいを教えてください

A 組合員・利用者に信頼していただき、様々な相談をしていただけるようになった時にやりがいを感じます。その中で組合員から相続の相談を受けた際に、ご提案した節税対策により相続税の圧縮とスムーズな相続手続きを行うことができ、「今さんに頼んで良かった。」と感謝していただいたことが一番心に残っております。さらに、渉外活動の成果として様々な表彰制度（コンクール）があり、成果を認められ表彰を受けることも喜びや日々の業務のモチベーションにつながっています。また、日頃渉外活動をしていると金融・共済・融資などの幅広い知識が身につきます。これは自分自身が生活する上で役に立つ知識ばかりで、組合員・利用者の為に活動することが自分の成長にもつながると思います。

Q 大変だと感じることはありますか

A 相続や税金など深い知識が必要な相談もあるため、幅広い知識の習得には苦労します。専門的な相談で即答できない時には、まず自分で調べ、分からなければ先輩・上司・本店専門部署に相談することで迅速に対応することができます。

Q 今後の抱負を教えてください

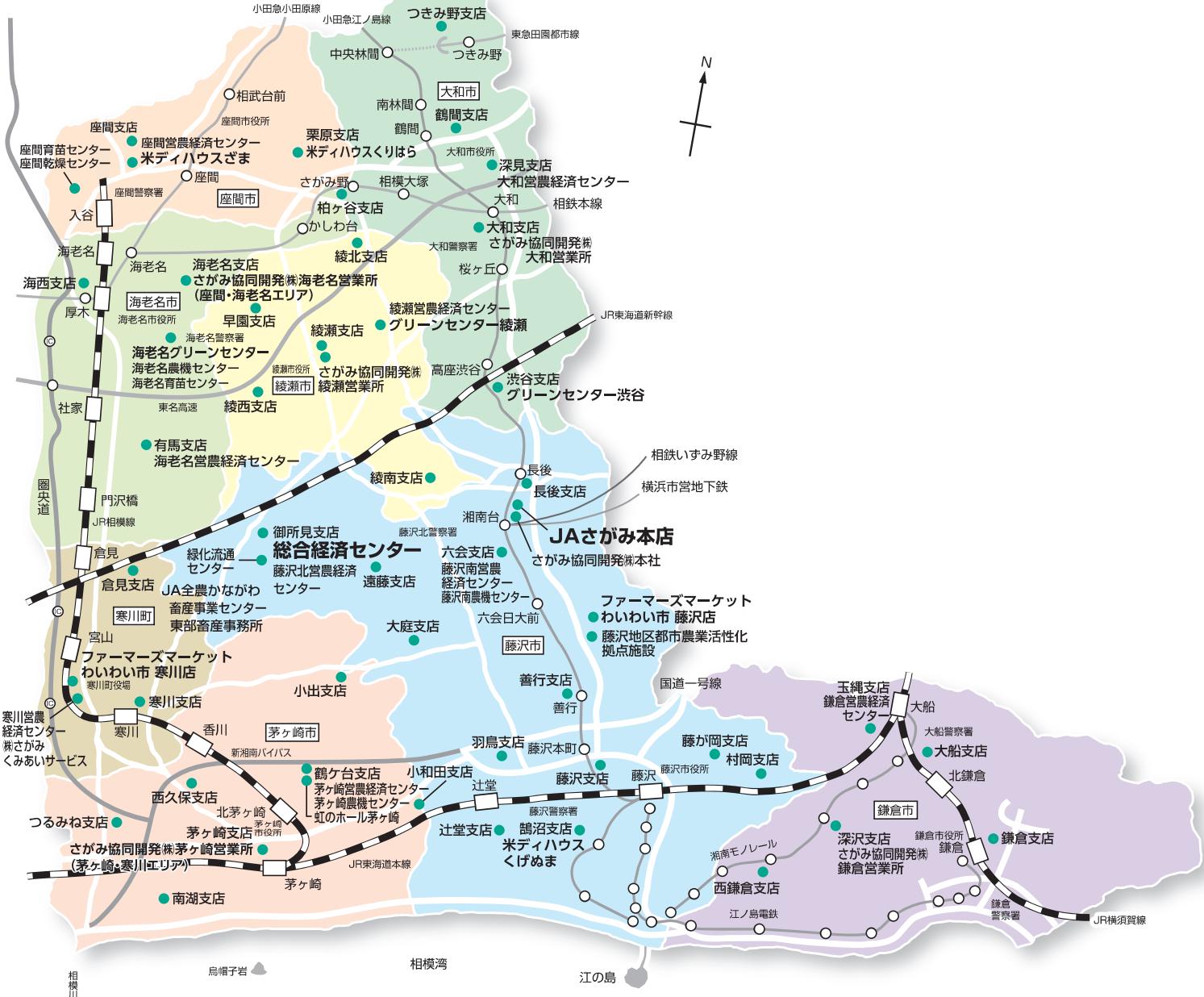
A これまで培ってきた知識や経験を後輩職員の指導育成に活かすことも今後担うべき大切な役割だと思います。JAさがみは良い職員ばかりだと言っていただけの。その一助になりたいと思います。



営業車を使用した訪問活動が中心です。
フットワークの軽さが信頼関係構築に繋がります！



他支店職員とのつながりもあり切磋琢磨できる環境です
(写真は表彰式での一コマ)



店舗・事業所		電話番号
本	店	0466-45-4111
村	岡 支 店	0466-23-1522
藤	が 岡 支 店	0466-25-7561
鶴	沼 支 店	0466-23-2291
藤	沢 支 店	0466-23-1440
善	行 支 店	0466-81-0303
辻	堂 支 店	0466-33-4911
羽	鳥 支 店	0466-36-5195
六	会 支 店	0466-44-1855
長	後 支 店	0466-44-1849
御	所 見 支 店	0466-48-0545
遠	藤 支 店	0466-48-0070
大	庭 支 店	0466-87-3611
茅	ヶ 崎 支 店	0467-87-0030
西	久 保 支 店	0467-57-6111
南	湖 支 店	0467-87-1210
つ	るみね 支 店	0467-87-1744
小	和 田 支 店	0467-51-4556
鶴	ヶ 台 支 店	0467-51-1001
小	出 支 店	0467-51-0531
寒	川 支 店	0467-75-6000
倉	見 支 店	0467-74-3611

店舗・事業所	電話番号
綾瀬支店	0467-79-0001
綾西支店	0467-78-7171
早園支店	0467-77-5411
綾北支店	0467-78-1014
綾南支店	0467-76-7311
大和支店	046-261-5121
深見支店	046-263-5504
鶴間支店	046-274-3346
渋谷支店	046-267-3207
つきみ野支店	046-276-7211
玉繩支店	0467-44-4641
大船支店	0467-46-6276
深沢支店	0467-31-1240
鎌倉支店	0467-25-2134
西鎌倉支店	0467-31-6035
座間支店	046-251-0033
栗原支店	046-253-1733
海老名支店	046-231-1771
柏ヶ谷支店	046-232-2711
海西支店	046-232-2042
有馬支店	046-232-4129

店舗・事業所	電話番号
総合経済センター	0466-48-2310
藤沢南農業経済センター	0466-44-1856
藤沢南農機センター	0466-44-1984
藤沢地区都市農業活性化拠点施設	0466-83-3730
藤沢北農業経済センター	0466-48-2231
茅ヶ崎農業経済センター	0467-51-2311
茅ヶ崎農機センター	0467-51-1011
寒川農業経済センター	0467-75-6005
綾瀬農業経済センター	0467-79-0003
大和農業経済センター	046-263-5501
鎌倉農業経済センター	0467-44-3041
座間農業経済センター	
座間育苗センター	046-251-0011
座間乾燥センター	
海老名農業経済センター	046-238-4126
海老名育苗センター	
海老名農機センター	046-234-2514
緑化流通センター	0466-48-5073

さがみ協同開発(株)	電話番号
本 社	0466-45-4121
茅ヶ崎営業所	0467-86-8870
綾瀬営業所	0467-78-6820
大和営業所	046-263-2200
鎌倉営業所	0467-39-1125
海老名営業所	046-234-0143

(株)さがみくみあいサービス	電話番号 0467-72-0521 0120-144-432
本社	
虹の木・ルネ・峰	0120-22-1124



©よりぞう

JAパンクキャラクター「よりぞう」

概要

創立：平成7年3月

管轄地区：藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町・綾瀬市
大和市・鎌倉市・座間市・海老名市

総資産：1兆2,809億円

貯金残高：1兆1,975億円

貸出金：3,501億円

長期共済保有高：1兆6,000億円

出資金：50億円

組合員数：66,301人

役員数：55人

従業員数：1,034人

さがみ農業協同組合

令和7年3月発行 発行/総務部人事教育課

〒252-0804 神奈川県藤沢市湘南台5-14-10

T E L : 0466-45-4111(代表)

F A X : 0466-45-4138

U R L : <https://ja-sagami.or.jp>

E-mail : JINJIKYOIKU-IN@sagami.kn-ja.or.jp

